

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1

TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110

http://www.orgel-horie.or.jp/ Email info@orgel-horie.or.jp

荘厳な音色を奏でる自動演奏オルガン

19世紀の終わりには、シリンダーオルゴールやディスクオルゴールの最盛期を迎えますが、ロールペーパー(曲譜)による自動楽器の登場やエジソンの蓄音機の発明により、オルゴールは衰退していきました。ロールペーパーは、紙に穴をあけて曲を記録しています。このロールペーパーにポンプを動かして空気を送りフィゴを動作させることによって自動演奏を可能としました。

当館所蔵の自動演奏オルガン Aeolian社 Style F Solo Orchestrelle(1906年頃製造)は、足踏みポンプにより空気を送る方式でしたが、後年モーターによってポンプを動かすように改造されました。演奏は、基本的に自動ですが、演奏中もロールペーパーにしたがってバルブの開閉などで音の強弱等を手動で調整する必要があります。



Aeolian社
StyleF Solo Orchestrelle

Playing an Aeolian Orchestrelle
No Musical Knowledge Necessary



The Aeolian Orchestrelle

LEADING AN orchestra is quite different from personally playing any musical instrument except

The Aeolian Orchestrelle

The orchestral conductor experiences none of the wearying slavery of scales and exercises—and yet his temperamental control is just as pronounced. He throws himself into the spirit of the music in a far greater degree than does, for instance, the pianist, who is compelled to devote so large a proportion of his mental capacity to the mere sounding of the notes. This exacting technique is not necessary to the conductor of an orchestra. A wave of his baton introduces the different voices, swells or diminishes the tone or volume, produces the delicate pianissimo, the thunderous fortissimo.

The player of an Aeolian Orchestrelle can be likened to no one so much as to the conductor of an orchestra. The notes are sounded for him. He controls the registration of the tones, the shadings of tempo, the phrasing, the tone-coloring, all the orchestral effects are at the command of the owner of an Aeolian Orchestrelle. It can easily be learned by anybody and yet allows the greatest possible scope for study and improvement.

The Aeolian Orchestrelle is a home orchestra.

We would be glad to have you come and hear it play your favorite music—Wagner, Beethoven, Bach, Handel, Schubert, a delicious waltz, a stirring march, a bright two-step. The wonderful versatility of the Aeolian Orchestrelle makes it the most universally interesting musical instrument for the home.

We would be glad to have you come and try it yourself—you can learn to play it in ten minutes, master it in a month.

Aeolian, \$75 to \$750.
Aeolian Orchestrelle, \$1,000 to \$4,500.
Pianos, \$150.

Call at any of the below addresses, or send for Catalogue M.

THE AEOLIAN COMPANY

18 West Twenty-third Street, New York

500 Fulton Street, Brooklyn, N. Y. 124 East Fourth Street, Cincinnati, O.

Chicago, Lewis & Healy Pittsburgh, C. C. Malton Co. Washington, Wm. Knabe & Co.
Philadelphia, C. J. Greig & Son New Orleans, J. H. Writtle, Ltd. Newark, Lester Co.
St. Louis, Hoffman Bros. Co. Omaha, Oliver & Sons New York, E. S. Post & Co.
Boston, W. Wetmore & Sons Co. San Francisco, K. H. White Minneapolis, Hennepin Bros. Co.
(Printing & Cardick Press, New York)

エオリアン オーケストラを演奏する —どんな音楽の知識も不要—

左の広告は、エオリアン社の自動演奏オルガンを宣伝するものです。広告の見出しには「エオリアン オーケストラを演奏する—どんな音楽の知識も不要—」とあります。広告後半には、「10分で演奏方法を学べ、1ヶ月でマスターできます」とあります。まだ完全に人間の手を離れた自動演奏ではなく、人間が簡単に好きな曲を弾いて(操作して)楽しめるものとして宣伝されていました。

当館の StyleF Solo Orchestrelle は、当時(1900年頃)の価格でアメリカでは約4800ドル、イギリスでは1000ポンドでした。当時のイギリスのある労働者(路線馬車の御者)の年収(妻の収入含む)が55ポンド前後、女性家事使用人の年収が20ポンド程度でしたので、非常に高級品であったことがわかります。

非常に高価ではありましたが、数百台が販売されたといわれています。

エオリアン社って??

1887年にニューヨークの Mechanical Organette Company とボストンの Automatic Music Paper Company が合併し、Aeolian Organ and Music Company としてアメリカ コネティカット(アメリカ北東部)で設立されました。オルガンの製造からピアノの製造、リプロデューサー(自動演奏するための装置)の製造などを行いました。海外にも多数の子会社がある大企業に成長し、ピアノのブランドでは Weberなどを保有していました。

エオリアン社の広告

広告内のオルガンは、当館所蔵のものとは異なります。ENCYCLOPEDIA of Automatic Musical Instrumentsより引用。

参考文献

Clockwork Music, ARTHUR W. J. G. ORD-HUME, 1973

ENCYCLOPEDIA of Automatic Musical Instruments, Q. DAVID BOWERS

『大英帝国 最盛期イギリスの社会史』長島伸一 講談社

『ヴィクトリアン・サーヴァント—階下の世界—』メラ・ホーン著 子安雅博訳 英宝社

THE PIANOLA INSTITUTE, <http://www.pianola.org>

『大英帝国 最盛期イギリスの社会史』長島伸一 講談社

『ヴィクトリアン・サーヴァント—階下の世界—』メラ・ホーン著 子安雅博訳 英宝社

2009 年度 9 月プログラムのご案内

オルガンを愉しむ

オルゴールと同様、オルガンも昔から人々に愛されてきました。
広場などで演奏される大きなストリートオルガンや、家庭で簡単に楽しめる手廻しオルガンなどをご紹介します。
また、オルガンの音色とからくりの動きが楽しいからくりオルガンも
今月演奏します。お楽しみに！

特別企画

「特別展示室で聴く オルガン 自動演奏楽器」

9月19日（土）～23日（水 祝） 午後3時より

生前、堀江光男氏が住んでいた家の広間に展示している
自動演奏オルガンを公開、演奏します。

この機会に是非、御来館下さいませ。予約優先ですので、
お早めにご予約下さいませ。

オルゴール博物館ニュース

ニコライⅡ世の特別演奏会



7月16日～20日に当館所蔵のロマノフ家のオルゴール2台を特別演奏致しました。ニコライⅡ世の生い立ちや、オルゴールに関わった人々のエピソードもご紹介しながら演奏を楽しんで頂きました。

夏休みこどもプログラム



8月の休館日を利用して子供向けのプログラムを行いました。模型や身近な楽器を利用して音について勉強しました。「オルゴールって面白い！」みんな目を輝かせて楽しんでくれたようです。